

庄原市ふるさと大使に 石原和幸さん

自治振興課まちづくり定住推進係

☎0824-73-1257

庄原市ふるさと大使って何？

本市の自然環境や里山文化の良さ、豊かな農林業・観光資源などを広く宣伝し、本市の知名度とイメージの高揚が図れる方を「庄原市ふるさと大使」として市長が委嘱します。任期は3年間です。

本市のPR役として大いに期待

世界的庭園デザイナーの石原さんは、平成21年3月に開催された国営備北丘陵公園での講演会をきっかけに、平成23年3月にはガーデニング講習会「ガーデニングを楽しもう！魅せる庭づくり」で講師を務めたほか、花と緑のまちづくりを目的とした市民団体「しょうばら花会議」の設立にもアドバイザーとしてかわり、オープンガーデン事業を取り組む足がかりを作るなど、庄原のまちづくりに一役買っています。今年7月に完成した紅梅通りまちなか広場の庭園の設計・施工にも一部携わるなど、官と民で交流を重ねてきました。

今年、テレビ東京のドキュメンタリー番組で放映された、しょうばら花会議の佐藤浩子理事長と宮古島のガーデンクラブの代表が交流するシーンは、石原さんが提案したもので、花と緑のまち『さとやま庄原』として全国に発信されています。今後本市のPR役として活動していただきます。



チェルシーフラワーショー 2012
ベストガーデン



長崎ハウステンボスにて
ふるさと大使をPR

【石原和幸さんプロフィール】

1958年生まれ。22歳で生け花の本流「池坊」に入門して以来、花と緑に魅了され路上販売から店舗、そして庭造りを展開。苔を使った庭で独自の世界観が国際ガーデニングショーの最高峰である『英国チェルシーフラワーショー』で高く評価され、2006年から異部門で史上初の3年連続金メダルを受賞。2012年「さとやま」をテーマに出展し、最高の名誉である金メダルとベストガーデンを受賞し、大会総裁でもあるエリザベス女王から「緑の魔術師ですね」と賞賛のお言葉をいただくほどの注目を集める。各メディア、新聞、雑誌はもちろんテレビ番組でも特集が組まれ、国内外から評価されている。



チェルシーフラワーショー
2012 ゴールドメダル受賞



エリザベス女王(左から3人目)から賞賛の言葉をかけられる石原さん



まちなか広場でしょうばら花会議のメンバーと共に庭づくり